

ご挨拶



全国堆肥センター協議会
会長 本田 浩次

5月27日付けで中須前会長の後任として、全国堆肥センター協議会の会長に就任しました。よろしくお願ひ致します。

最近、滋賀県で堆肥センターを経営している方から、堆肥の生産と販売というテーマで話を聞く機会がありましたが、それは、現場で苦勞されている人ならではの示唆に富むものでした。

例えば、堆肥の品質は多様なので、品質に合った用途に利用することが肝要である、販路の確保に苦勞する、生産と需要の季節的ミスマッチが大きいこと、堆肥のさまざまな需要に安定的に対応するためには堆肥センター相互の連携とネットワーク化が必要と考えるなど。

中須前会長は、本誌の発刊にあたって「堆肥センターだより」の目的は、堆肥センター相互の情報交換にあります。新しい有益な情報や各地の取り組み事例の紹介、…… など、できるだけ堆肥センターの生の声が伝わるように努力して参ります。と、述べていました。

今後とも、こうした方針の下に、現場の声と知恵を大切にしつつ、堆肥センター活動の一層の活性化に寄与していきたいと考えています。